



# 山梨県立山梨高等学校

地域と生徒の期待に応える環境を目指して

## 希望の羽を育む『マナビタミン』

『マナビタミン』とは山梨高校の教育方針を5つのマナビタミンという要素に例えたものです。これらの教育方針の下、梨高生は日々活躍の姿を見せてくれています。マナビタミンの要素の説明とともに、梨高生の活躍を紹介いたします。

### ■ マナビタミン1 『メンドミズム』

面倒見の良い高校こそ山梨高校が目指す姿だと考えています。山梨高校に在学する生徒たちの夢は年々変わりつつあります。より高い目標を持つ生徒たちのために山梨高校も日々進化を続けています。強い進学希望を持つ生徒には土曜課外を実施しています。また、進路講演会を各学年、年2回実施しています。英語総合コースでは木曜7校時の課外も行われています。さらに、熱心に質問に来る生徒のために職員室前には質問コーナーが設けられ、希望する生徒には個別に勉強の指導をするなど、きめ細かい指導を実施しています。これからも面倒見の良い梨高を目指します。



### ■ マナビタミン2 『キツキング』

読書の時間から始まる落ち着いた生活習慣は、気付き力を育成します。いまの自分、周囲の状況、社会の環境等様々な情勢に目を向け気付き力こそ生きる力になると考えます。自分の可能性や夢の実現のため、総合的な学習の時間をテーマスタディーの時間(TS)としてキャリアガイダンスや進路を見つめるための時間として活用しています。2年生のTSでは夏休みを利用しインターンシップを実施し、貴重な体験を通じ、学校では経験できない

い学習を行いました。また、出前講座を有効に活用し、貴重な経験や知識を持った外部の講師の方から学び、視野を広げる学習を行っています。落ち着いた梨高生の日々はより高く、より遠くに飛躍するための自らの将来像を描くために活かされています。気付き力をも

### ■ マナビタミン3 『ガンバリスト』

梨高生は何に対しても積極的に取り組み頑張る姿が見られます。今年度も部活動の活躍は山梨高校を誇り付けてくれています。山梨県総合体育大会では5つの部が関東大会進出を決め、文化部でも将棋部・放送部の全国大会進出をはじめ、吹奏楽部・演劇部は関東大会で活躍してくれました。また、学校活動だけではなく、ボウリングの国民体育大会山梨県代表選手や、銃剣道の関東大会優勝選手、さらにヴァンフォーレ甲府のトップチーム合流を果たし来年度のプロ契約内定を決める生徒など、なにに対しても誠実に努力を重ねる梨高生の姿が見られます。野球部の健闘も一躍注目されました。頑張る姿が梨高生の姿です。



■ マナビタミン4 『オモイヤリテイ』  
思いやりの心を持ち梨高生は積極的にコミュニケーションを



ン力を発揮しています。山梨高校の挨拶運動は部活動単位で行われています。部活動の元気な挨拶運動で日頃、廊下でも活発に挨拶が交わされています。また、安全・防災教育についても、塩山教習所でのバイク通学者の講習会や実演を交えたJAの交通安全教室、消火・煙・地震体験を行った防災避難訓練など、体験型の講義を取り入れ、啓発に努めています。また、街頭指導では保護者の方の協力を頂きながら取り組んでいます。梨高生は思いやりの心を忘れません！

### ■ マナビタミン5 『ノーチャイム』

日々のチャイムが鳴らないノーチャイム。生徒の自主性の育成を目的としています。校訓の『至誠無怠』とあわせ、最高の誠実さを示せるよう、主体性を持ち、自律・自立の精神を育成しながら日々自分を磨く梨高生の姿が見られました。生徒会を中心とした生徒主体の行事も学園祭をはじめ大成功を収めました。また、国際交流などにも積極的に取り組み、外国の文化に触れながら、視野の広い国際人としての取り組みも行っています。今年度は姉妹校であるインベスティゲーターカレッジの留学生を受け入れました。書道や茶道など日本の文化に触れてもらうため、生徒が指導をする姿も見られました。来年度は留学生の派遣を予定しています。生徒主体の梨高ステージを目指しています。

